介護保険負担限度額認定申請書

年 月 日

	135
大槌町長	様

申請者氏名

申請者住所

次	のとおり関係		たえて、	食費・居	住費((滞在費)に	係る負担	限度額認定	定を申請します	- 0	
フ	ソリガナ						被保险	食者番号			
初	足保険者氏名						個ノ	人番号			
生	年月日	明·	大・昭	年	. ,	月 日	性	別	男	; · ±	ζ
付	民票上の	₹									
住								雷到	f番号		
介記	所(院)した 護保険施設の 在地及び名称	Ŧ							番号		
入	所(院)年月日 (※)	大・	昭・平	年	,	月 日		護保険施記	受に入所(院)し [~] を利用している ⁵		
西	2偶者の有無	有 · 無			左記において「無」の場合は、以下の「配偶者に関する事項」については、記載不要です。						
配	フリガナ										
偶	氏 名										
者	生年月日			年	月	E	個	人番号			
に関する事	住所	車絡先									
	本年1月1日 現在の住所 (現住所と異 なる場合)	Ŧ									
項	課税状況	市町村民税 課税 · 非課税									
			①生活1	 保護受給者	·/②市町	T村民税世帯	 非課税であ	ろ老齢福祉	 止年金受給者		
収入等に関する申告		②市町村民税世帯非課税者であって、 税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】収入額、その他の合計所得金額が年額80万円以下です。 (↑受給している年金に○して下さい。以下、同じ。) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金、遺児年金を含みます。以下同じ。									
		④市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】収入額、その他の合計所得金額が年額80万円を超 え、120万以下です。									
		⑤市町村民税世帯非課税者であって、 課税年金収入額と【遺族年金※・障害年金】収入額、その他の合計所得金額が年額120万円を超えます。									
	頁貯金等に 引する申告		(同16	50万円)、	④の方	は550万円 (同1550万円]) 、⑤のカ	婦は2000万円) 5は500万円(同 た婦は2000万円)	1500万円)	以下で
※ は	通帳等の写し 別 添	預貯金	含額		円 (有価証券 評価概算額)		円	その他(現金・ 負債を含む)	(内容を記入)※ 円 いて下さい。
					申請	者が被保険	者本人の場	場合には、	下記について	記載は不	要です。

連絡先

本人との関係

<注意事項>

- (1) この申請書における「配偶者」については、世帯分離している配偶者又は内縁関係の者を含みます。
- (2) 預貯金等については、同じ種類の預貯金等を複数所有している場合は、そのすべてを記入してください。
- (3) 書き切れない場合は、余白に記入するか又は別紙に記入の上添付してください。
- (4) 虚偽の申告により不正に特定入所者介護サービス費等の支給を受けた場合には、介護保険法第22条第1項の規定に基づき、支給された額及び最大2倍の加算金を返還していただくことがあります。

同 意 書

大槌町長 様

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関(以下「銀行等」という。)に対して、私及び配偶者(内縁関係の者を含む。以下同じ。)の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、貴町長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び配偶者が同意している旨を銀行等に伝えて構いません。

	年	月	日			
<本人>						
住所						
氏名						
<配偶者	·>					
住所						
氏名						